

令和4年度第4四半期(1～3月) 中小企業景気動向調査

業種別 DI による景気判断

<長野県内>

	製造業	建設業	卸小売業	サービス業
北信地区	↓ 悪化	↓ 悪化	↓ 悪化	↓ 悪化

(建設) 公共工事減少気味、資材・燃料等上昇

(卸小売)(サービス) 仕入価格の上昇が続く

製造業及び建設業において、来期好転の見込み

<全国>

	製造業	建設業	卸小売業	サービス業
全国	↓ 悪化	↓ 悪化	↓ 悪化	↑ 好転

(全体) 全体的に停滞傾向

(製造) 業種によるばらつきが目立つ。食料品製造は改善の兆し。

(建設) コストの懸念が大きく悪化。又、従業員の確保が厳しい状況。

(卸小売) コスト面に加え、構造的要因もあり悪化。利益圧迫。

(サービス) 3期ぶりに好転。飲食業において回復傾向。しかし原材料、光熱費の上昇で販売価格の値上がが厳しい状況

(参考資料)

中小機構「中小企業景況調査報告書」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」

長野信用金庫「北信地区経済動向」